



もくじ [Contents]

- 2～3 福まちかわら版
(北光地区・栄西地区・伏古本町地区・丘珠地区)
- 4 ・東区学校での福祉教育の取り組み
- 5 ・令和6年度 福祉除雪事業へのご協力ありがとうございました
・令和7年度 福祉除雪『地域協力員』を募集します
- 6 ・令和6年度 赤い羽根共同募金のご報告
・令和7年度 東区限定募金付きピンバッジのご紹介
- 7 ・東区ふれあい・いきいきサロン活動紹介
・令和6年度 事業報告・決算報告
・令和7年度 事業計画・収支予算
- 8 ・ご寄付のお礼
・令和7年度 賛助会員の募集について

赤い羽根共同募金ピンバッジのご紹介!

東区の名所「サッポロビール園」と
東区公式マスコットキャラクター「タッピー」が
コラボしました!



今年のデザインはこちら

サッポロビール園売店に
ガチャを設置させていただき、
協力の輪を広げています!
ぜひお立ち寄りください。



福まちかわら版

福祉のまち推進センター（通称「福まち」）とは、地域住民による自主的な福祉活動（日常的な見守り、支え合い等）を行う組織です。地区社会福祉協議会（概ね連合町内会単位）ごとに設置され、札幌市全体で89地区、東区では10地区の福まちが活動しています。

北光地区 【福祉のまち推進センター】

ふれあい訪問活動に向けて準備を進めています！

北光地区では、福まちが見守りをしている概ね75歳以上のお一人暮らしの方を対象に、ふれあい訪問活動をしています。7月から8月にかけて各分区・町内会ごとに「福まちのタオルと広報紙、困った時の連絡先チラシ」を配付します。

6月5日（木）に行われた見守り対象者検討会で、見守りが必要な方の整理を進めました。



大好評で終えた介護予防研修会 ～見事な演技で大盛り上がり！～

昨年の介護予防研修会では認知症について理解を深めました。認知症当事者の立場になって考えられるように寸劇を取り入れ、「良い対応例」を地域の方が上手に演じ、賑わいをみせました。「はっきりゆっくり話しかけていて良かった」「自分が近所の〇〇と名乗ることで、相手の安心感が違う」など、参加者から気づきや感想が聞かれ、今後の訪問活動に繋がる研修会となりました。今後も福まち活動の充実に向け、みんなで考えていきます。



栄西地区 【福祉のまち推進センター】

今年度の活動がスタート

栄西地区福まちでは、一年間の福まち活動、見守り活動のスタートとして、各町内会長、担当民生委員・児童委員、福祉協力員代表者が集まり、専門機関の紹介や福まち事業の確認、研修や情報交換等を行っております。今年度は、4月から5月に各町内会に実施したアンケート結果の報告と単位町内会の活動発表が行われました。活動発表では、「福祉推進委員会（見守り会議）の開催と見守り活動」、「町内会の担い手確保」について、それぞれ先進的な取り組みをされている2つの町内会から

発表がありました。

栄西地区福まちでは、今後も町内会、民生委員・児童委員、福祉協力員をはじめとした町内会の関係者が、連携しながら見守りを進めることのできる仕組みづくりに取り組んでいきます。



町内会の活動発表（担い手確保について）



各町内会関係者へ、生活支援に関する意識調査を実施

伏古本町地区 【福祉のまち推進センター】

「福まち活動者研修会」 ～専門機関の役割と見守り活動について学ぶ～

伏古本町地区福まちでは、民生委員・児童委員が毎年75歳を迎えた高齢者に個人情報共有の同意を得て、町内会、関係団体と連携した見守り活動を進めています。令和6年度に実施した調査で同意を得た約30名の対象者について、町内会と民生委員・児童委員で情報共有を行いました。

併せて開催された研修会では、東区第2地域包括支援センター職員から、地域の相談機関の紹介や、高齢化が進む地区の現状等についてお話をいただきました。

また、東区社会福祉協議会の職員からは、見守り活動

に取り組む中での町内会や関係団体との連携・情報共有の仕組みづくりや、65歳以上世帯名簿の取扱いについて説明を受けました。当日は、町内会関係者や民生委員・児童委員など計50名が集まり、多数の質疑応答が行われ有意義な研修会になりました。



丘珠地区 【福祉のまち推進センター】

爽やかな風に背を押され、笑顔でウォーキング

丘珠地区福まちでは、毎月第3水曜日に地域のみなさんの健康づくりの一環として『スマイル健康教室』を開催しています。5月21日(水)にはウォーキングを実施し、晴天に恵まれた当日はまさにウォーキング日和。当日は24名の参加者が集まりました。

スタート前に、参加者全員とスタッフで介護予防センター栄・丘珠の職員指導による準備体操で体を温め、丘珠空港緑地を目指し丘珠ふれあいセンターをスタート。

ウォーキングは、参加者同士でおしゃべりしながらゆっくりとしたペースで進みます。途中休憩では、丘珠空港から飛行機が離陸していく様子を間近で見ることができ、「自宅の付近から飛行機を

見るのとは迫力が違うね」など、参加者から驚きの声があがっていました。

その後、丘珠ふれあいセンターに戻ると、参加者のみなさんは休憩を兼ねて室内でひと休み。お弁当を食べながら今日の感想などを笑顔で話し、交流を深める姿が印象的でした。

丘珠地区福まちでは、これからも住民同士のつながりを大切にしたい取り組みを進めていきます。



「福祉の出張講座」 実施しました

東区内の学校において、小中学校の総合的な学習の時間などを活用し、社会福祉協議会や様々な機関が連携し、「福祉の出張講座」を実施しております。そのうち3校での様子を紹介いたします。

元町北小学校

「高齢者や障がいのある人について考えてみよう」というテーマで、福祉や高齢者の心と体の変化や、障がいの種類や抱えている困難について学び、自分たちができる小さなやさしさについて、ワークを通じて考えました。



札苗北中学校

地域の老人クラブ会長を講師に招き、「地域に暮らす高齢者について」というテーマで授業を行いました。老人クラブの活動紹介から、仲間との交流を通じて“生きがいづくり”と“健康づくり”に取り組んでいる様子や、身近な地域での活躍について学びました。



北栄中学校

前半の講話では福祉やボランティア活動、地域で高齢者が困った時の相談機関の役割について学び、後半には、車いす体験・手話体験・点字体験・アイマスク体験を行いました。この出張講座は、社会福祉協議会の他に、地域包括支援センター、介護予防センターなどの地域の専門機関や、障がい当事者講師の方々の連携により開催しました。

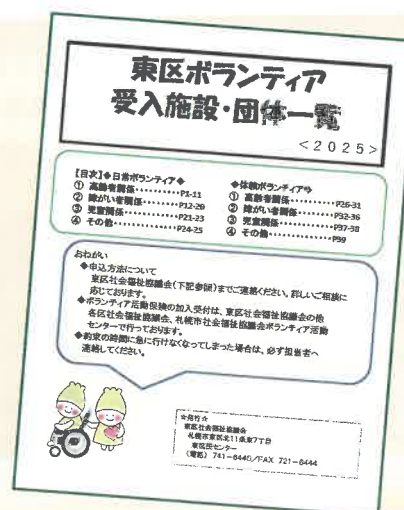


社会福祉協議会では、学校や生徒のニーズに沿って多種多様な出張講座をご用意しております。総合的な学習の時間をはじめとした授業の一環として、ぜひお気軽にご相談ください。また、出張講座の他にも車いすや高齢者疑似体験セットなど活動機材の貸出も行っています。ぜひご活用ください。

2025年度版

東区ボランティア受入一覧表 完成しました!

今年度も東区内の社会福祉施設・団体（高齢、児童、障害、他）にご協力いただき、「ボランティア活動内容一覧表」を作成しました。ボランティア活動に興味はあるけれど、どんなところでボランティアを受け入れているのか分からない、どんなボランティアの活動があるのか知りたい!という方などは、ぜひご活用ください。また、二次元バーコードからホームページにアクセスしていただくと、市内全区の一覧表を見ることができます。



令和6年度

福祉除雪事業への ご協力ありがとうございました



福祉除雪事業は、戸建住宅にお住まいの除雪することが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、「地域協力員」(地域住民・企業・団体等)の協力のもと、間口及び玄関前通路等を除雪し、同時に声かけ・安否確認をすることを目的として実施しています。

令和6年度は、東区にお住まいの **602世帯** を対象に、昨年12月1日から活動いただきました。除雪という大変な活動を担い、冬期間の支え合い活動にご協力いただいている、「地域協力員」の皆様にご心より感謝申し上げます。

《令和6年度「地域協力員」の皆様》

○各町内会、個人登録

鉄東地区の皆様 北光地区の皆様 北栄地区の皆様 栄西地区の皆様 栄東地区の皆様 元町地区の皆様
伏古本町地区の皆様 丘珠地区の皆様 札苗地区の皆様 苗穂地区の皆様 他区在住の個人ボランティア様

○東区災害防止協力会加盟企業

株式会社山吉高島造園様 株式会社市川造園様 北海道秋山造園株式会社様 安田興業株式会社様
株式会社北舗様 古木建設興業株式会社様 株式会社テクト様 北国緑化株式会社様 杉原建設株式会社様
三綱・光和開発株式会社様 株式会社創建様 三兼建設工業株式会社様 株式会社キース様
三道工業株式会社様 東亜道路工業株式会社様 株式会社興陽技建様 日鋼道路整備株式会社様

○地域企業

株式会社リベラル様 よろず屋仕事人様 株式会社JDC様 株式会社木下工業様 合同会社Recore様
株式会社井村建設様 株式会社スカイ住設様 有限会社後藤美装様 北海道技建株式会社様 ASH様
合同会社FLUCTIO様 株式会社山本塗装店様

令和7年度

福祉除雪『地域協力員』を募集します

今年度も、自力で除雪が困難な高齢の方や障がいのある方を対象に、生活道路の新雪除雪で、家の出入口前に寄せられた雪と、玄関先までの通路部分(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・団体・企業を募集します。一つの世帯をお仲間など複数の方で除雪をいただくことも可能です。

協力員には、12月1日(月)～3月20日(金・祝)の活動期間終了後に、1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします



令和6年度 赤い羽根共同募金のご報告



東区共同募金委員会へお寄せいただいた募金のうち、**4,519,000円**が令和6年度に東区内で福祉のために活用されました。

支え合い活動として

地区社会福祉協議会(福祉のまち推進センター)は、**一人暮らしの高齢者の閉じこもり防止**として交流会等を開催しています。また、子ども達との異世代交流を図り、**孤立しない地域づくり**を進めています。その他、見守り活動や日常生活支援活動に取り組む支え合い活動を実施しています。



募金のご協力ありがとうございました

地域の社会福祉活動に 3,893,000 円

東区社会福祉協議会	社協活動の活性化・支援事業 地区社協活動助成事業
鉄東地区社会福祉協議会	ふれあいお食事会及びふれあいサロン
北栄地区社会福祉協議会	高齢者・福祉協力員「交流会」
栄西地区社会福祉協議会	いきいきサロン
栄東地区社会福祉協議会	栄東地区・福まちふれあいお食事会
元町地区社会福祉協議会	福祉演芸会
伏古本町地区社会福祉協議会	米寿お祝い花束贈呈
丘珠地区社会福祉協議会	ふれあい交流
札幌地区社会福祉協議会	いきいき福まちサロン
苗穂東地区社会福祉協議会	ふれあい交流会
東区共同募金委員会	地域福祉活動推進事業



伏古本町地区 米寿お祝い花束贈呈

高齢者・障がい者・学校の活動に 626,000 円

東区老人クラブ連合会	東区シニア・フェスティバル事業 東区パークゴルフ大会事業
じゃがいもの会	地域ふれあいサロンと食事会
札幌北斗高等学校	社会福祉協力校



じゃがいもの会
地域ふれあいサロンとお食事会

NEW! 募金付きピンバッジのご紹介

500円 以上の

募金していただいた方にプレゼント!

東区民センター内の東区共同募金委員会でお取り扱いしております。



札幌市限定



※数に限りがありますので、品切れの際はご容赦ください。

サロン活動のご紹介

子育てサロン「つぼみ」 北栄地区

元町北小学校と児童会館、地区会館が併設されている元北ポプラ館で、毎月第3火曜日に開催されている子育てサロン「つぼみ」。

地域の子育てを支援するために、北栄地区福まちが周辺の町内会と協力しながら運営しています。

子育てサロンは、小さなお子さんとその保護者が気軽に集い、子どもたちはボランティアが見守る中で安全に遊び、お父さんお母さんは、交流をしながら子育ての悩みをボランティアに相談できる場になっています。

「つぼみ」では、自由遊びの他にも毎回イベントも取り入れています。この日はベビーマッサージの先生をお招きし、お子さんとのひと時を過ごしました。

地域では、高齢者サロンや子育てサロンをはじめとした様々な集いの場が開催されています。ぜひ気軽にご参加・お問い合わせください。



東区社会福祉協議会

令和6年度 事業報告・決算報告

福まちを中心とした地域支援やボランティア関連事業、在宅生活支援を中心とした日常生活自立支援事業、福祉除雪事業、貸付事業、生活支援体制整備事業等を行いました。

その他にも、東区民生委員児童委員協議会の事務局や、東区共同募金員会の事務局を担っております。

科 目	決算額 (円)
会費・寄付金収入	3,961,160
補助金・助成金・配分金収入	21,099,000
事業収入・利用料収入・利息収入・雑収入	4,709,767
前年度繰越金（前期末支払資金残高）	16,312,476
収入の部 合計	46,082,403
事業費支出・負担金支出	5,493,191
事務費支出	2,645,861
助成金支出	21,869,000
支出の部 合計	30,008,052
繰越金：当期末支払資金残高（収入－支出）	16,074,351

上記事業の実施を通じて、本会の基本理念である「住み慣れた地域で、みんなが主体的に参加し、つながり、支え合って暮らせるやさしいまち」の実現を目指しております。



東区地域見守りネットワーク推進会議
(令和6年10月11日)

令和7年度 事業計画・収支予算

『第6次さっぽろ市民福祉活動計画』に基づき、「住み慣れた地域で、みんなが主体的に参加し、つながり、支え合って暮らせるやさしいまち」を実現するために、制度の狭間で支援を必要としている人たちを支える包括的・総合的な支援策を進めております。

令和7年度は、これまで地域での見守り、支え合い活動を担ってきた「福祉のまち推進事業」が30周年の節目となります。地域の福祉関係者のつながりをさらに強化し、住民同士では解決が難しい問題に対して、札幌市社協の各部門の連携と機能を活かした地域支援をオール社協で取り組み、各種事業を推進してまいります。

～重点取り組み項目～

1. 福祉のまち推進事業の充実と地区福まちセンターへの支援
2. 区役所・まちづくりセンター、地域包括支援センター、介護予防センター等、関係機関との連携および情報共有
3. 区内の企業・団体等へ、支え合い・ボランティア活動の周知、協力依頼（賛助会員加入促進）

科 目	予算額 (円)
会費・寄付金収入	4,085,000
補助金・助成金・配分金収入	22,180,000
事業収入・利用料収入・利息収入・雑収入	5,307,000
前年度繰越金（前期末支払資金残高）	17,640,000
収入の部 合計	49,212,000
事業費支出・負担金支出	7,029,000
事務費支出・器具及び備品支出	2,340,000
助成金支出	23,843,000
次年度繰越金（当期末支払資金残高）	16,000,000
支出の部 合計	49,212,000

あたたかいご寄附 ありがとうございました

令和7年1月以降の
受付分をご紹介します

- イトーヨーカドー労働組合
札幌支部 様 7,400円
- ふしこGYMU 様 20,000円
- 札幌市東区母子寡婦福祉連合会
会長 溝江眞紀 様 10,000円

- 山本 聡 様 2,000円
- 札幌東更生保護女性会
会長 小笠原まり子 様 10,000円

皆様から頂いた善意は、地域の福祉活動（地域の見守り活動や孤立をしない地域づくり）に活用させていただいております。皆様からのお申し込みをお待ちしております。

札幌市社会福祉協議会 賛助会員を募集しています

本会では、地域の皆様や企業、団体から賛助会員を募っております。
昨年度（令和6年度）は、東区全体で個人381件506口、企業・団体205件265.3口、合計3,069,000円の賛助会費をお寄せいただきました。皆様に心よりお礼申し上げます。
このうち、実績に応じた約8割を各地区社協に配分し、残りの約2割を東区内小中学校での福祉教育推進事業をはじめ、東区の地域福祉推進活動を進めていく財源として活用しております。
今年度も賛助会員を随時受け付けておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

会 費 額（年額） 個人（1口） 1,000円

企業・団体（1口） 10,000円

□ 座 名 義 しゃかいふくし ほうじんざつ ぼろししゃかいふくしきょうぎかい 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

振 込 □ 座 北洋銀行 光星支店 普通預金 7206584 ※振込手数料はご負担ください

問い合わせ先 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 地域福祉部 東区社会福祉協議会
電話 741-6440 ファックス 721-6444

新しい職員が加わりました！ どうぞよろしくお願いいたします。

● 鈴木はるか 職員から一言

4月から東区社協の職員となりました鈴木です。少しでも地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

● 加藤陽介 事務局次長から一言

今年4月から東区社協で勤務することになりました加藤です。事業等で皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



左から、鈴木はるか職員、加藤陽介事務局次長